

令和5年度 長良川河口堰県民調査団 実施状況

実施日	令和6年1月19日(金)
調査テーマ	治水対策 環境調査 河口堰管理状況
調査箇所	長良川河口堰 アクアプラザながら 長良川防災船着場
調査メンバー	長良川河口堰調査検討会委員、 県議会議員、住民代表者、漁業協同組合、 土地改良区、県市町等関係者 出席者 26人

【調査風景】



座学の様子

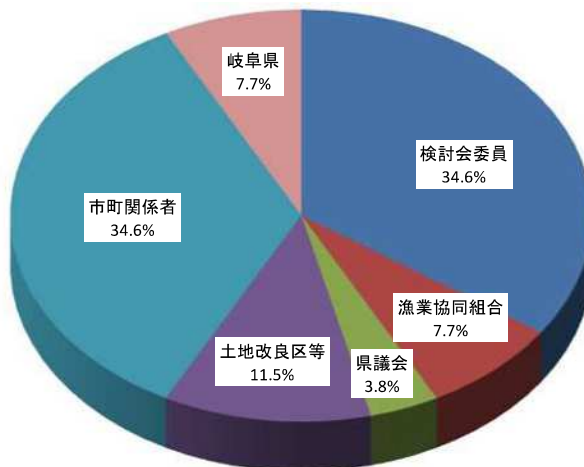


長良川河口堰での様子

1. 参加者構成

所属・団体等	検討会 委員	漁業協同組合	県議会	土地改良 区等	市町関係 者	公募	大学	岐阜県	合計
人数(人)	9	2	1	3	9	0	0	2	28
構成比	34.6%	7.7%	3.8%	11.5%	34.6%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%

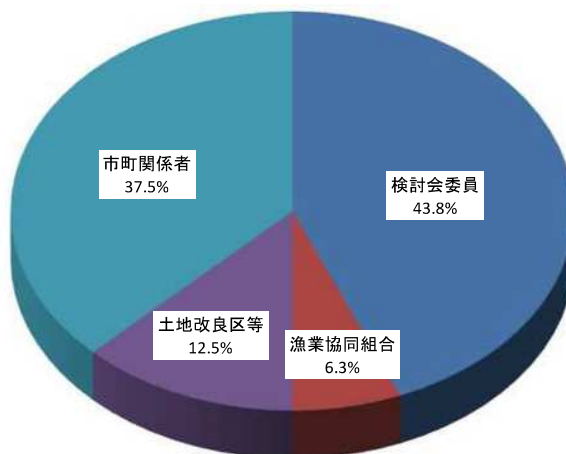
※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。



2. 調査票回収結果

所属・団体等	検討会 委員	漁業協同組合	県議会	土地改良 区等	市町関係 者	公募	学生	匿名無記 名	合計
人数(人)	7	1	0	2	6	0	0	0	16
構成比	43.8%	6.3%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
回収率	77.8%	50.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



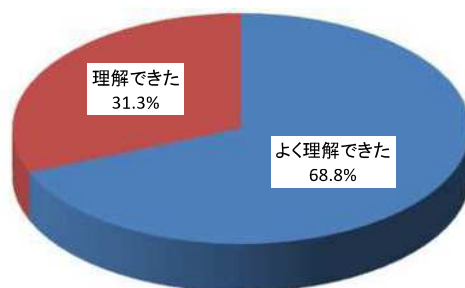
3. アンケート調査結果（各箇所での説明について）

(1) 長良川防災船着場

① 施設の役割

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	11	5	0	0	16
構成比	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。

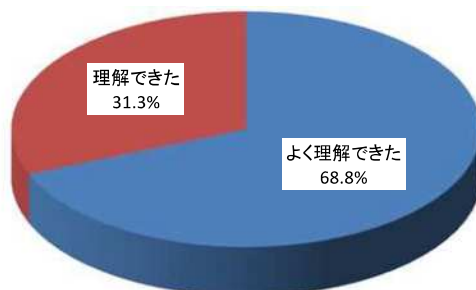


(2) 長良川河口堰

① 長良川の治水対策の効果について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	11	5	0	0	16
構成比	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	100.0%

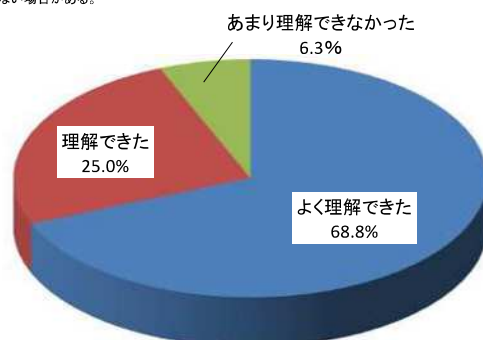
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



② 河口堰の機能や必要性について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	11	4	1	0	16
構成比	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	100.0%

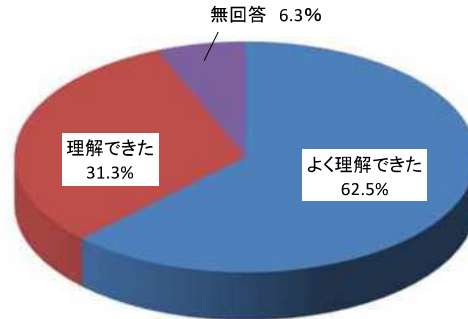
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



③河口堰の治水対策の効果について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	10	5	0	1	16
構成比	62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。

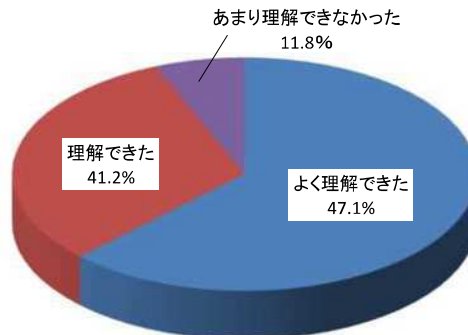


④河口堰周辺の環境(水質、魚類、底質)について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	8	7	2	0	17
構成比	47.1%	41.2%	11.8%	0.0%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

※「理解できた」、「あまり理解できなかった」のどちらも選択した回答があった。



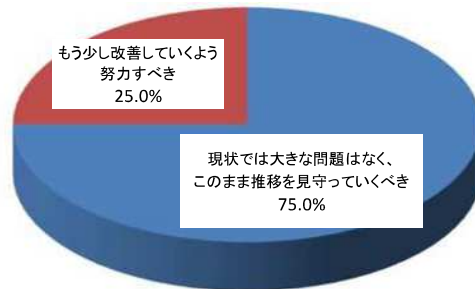
4. アンケート調査結果（河口堰周辺の環境について）

(2) 河口堰周辺の環境（水質、魚類、底質）について

① 長良川の水質について

	現状では大きな問題はなく、 このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう 努力すべき	今のままではなく、 抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	12	4	0	0	16
構成比	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

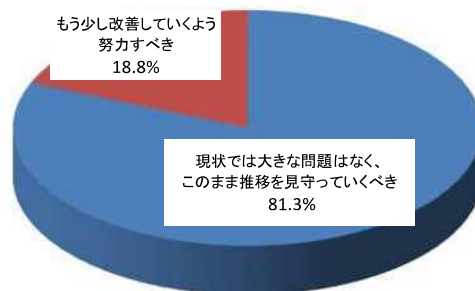
※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。



② 魚類の遡上・降下の状況について

	現状では大きな問題はなく、 このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう 努力すべき	今のままではなく、 抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	13	3	0	0	16
構成比	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	100.0%

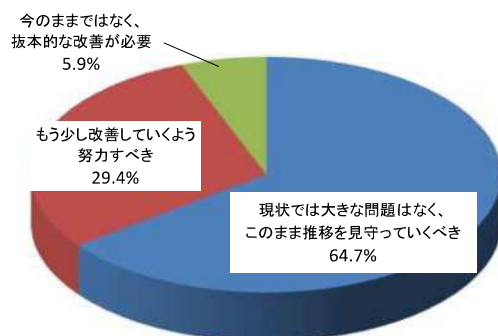
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



③ 河口堰上下流の底質について

	現状では大きな問題はなく、 このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう 努力すべき	今のままではなく、 抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	11	5	1	0	17
構成比	64.7%	29.4%	5.9%	0.0%	100.0%

※「もう少し改善していくよう努力すべき」、「今のままではなく、抜本的な改善が必要」のどちらも選択した回答があった。



5. 参加者から寄せられた代表的な意見

● 長良川河口堰

【治水・利水について】

- No. 1-1 上流域に住んでいるため、初めて河口・海拔ゼロメートル地帯の不安や被害について思いをはせることができた。
- No. 1-2 昭和51年9月安八水害の記憶がありますので、その対策としての治水の効果はたいへん理解できました。
- No. 1-3 長良川の治水方法がしゅんせつによるものだと知らなかったため、説明を聞き、理解できた。また、治水方法が数ある中で、しゅんせつの工法を行った理由や河口堰との関係がよく分かった。
- No. 1-4 近年の豪雨水害は想像を超えています。河口堰としても追加の対策が検討されても良いように思います。
- No. 1-5 高水位の低下は実感している。土砂堆積の措置を考えてほしい。

【環境について】

- No. 2-1 魚道についての理解が深まりました。
- No. 2-2 それぞれの魚類の調査を行い、ゲートの開閉などを工夫されていることが分かった。生態にも配慮された施設であると理解できた。
- No. 2-3 まったくふさいでしまうような堰をイメージしていたが、かなり魚類に配慮していると思う。
- No. 2-4 ニュースでは良くデメリットを目にしていたが、実際に見学して説明を受けると自然環境にもとても配慮されていると思いました。
- No. 2-5 年々温暖化が進み、河川環境に大きな影響をあたえています。一步先を見据えた運用改善を一層願います。
- No. 2-6 あまり注目を集めていない魚類もよく監視してほしい。
- No. 2-7 水質がさらによくなる事業の拡大を願います。
- No. 2-8 今回初めて参加した人にとっては、水質・底質についての説明ではあまり理解できなかったと思う。
- No. 2-9 底質が海をさらによごさない対策、呼びかけが必要。

【施設について】

- No. 3-1 初めての見学で概要は理解できましたが、更に詳細な部分（施設、効果等）が知りたいと思いました。
- No. 3-2 津波時、ゲート高さ堤防より高いとの事で、津波による破堤は無いとの説明で理解出来た。震度によってはあらゆる物が未知の世界。工夫して運用されている。
- No. 3-3 説明はとても分かりました。実際に堰が動くところを見てみたかった。

● 長良川防災船着場

- No. 4-1 大きな震災があったばかりであり、参加者の関心が高かった。このような施設があること、知ることができてよかった。
- No. 4-2 説明が分かりやすく理解できた。防災拠点の大切さがよく分かった。
- No. 4-3 災害時の船着場の利用方法及び高速道路を活用した救援物資の輸送などの説明を聞き十分理解ができた。また、実際に現地を確認することができたため、船着場の規模がよく分かった。
- No. 4-4 運用が円滑にできるようにお願いします。
- No. 4-5 元旦に能登で大きな地震があり、実際に道路や海上輸送が困難な事例を目の当たりにして、このように河川を利用し、非常時に備えている施設は素晴らしいと思います。ただ、入口の道路は少し狭いのでは？
- No. 4-6 川の活用法は素晴らしい。能登の地震直後で理解しやすい。濃尾震災時には堤防が寸断（揖斐川・長良川の一部）した形跡有り。津波等も考慮して、迂回路案も必要かも。
- No. 4-7 能登半島地震直後であり、視察先として興味深く見学できた。防災・地震対策が進んでいることが理解できた。忠節橋まで完成した「緊急河川敷道路」も確認できた。夜間のヘリポートの状況は？照明が充分であるか？
- No. 4-8 実際災害が起きた時に使用できるのか疑問。今回の能登半島地震をみて感じたお役所仕事、タテ割行政を感じた。
- No. 4-9 他の地域でも設置拡充を願います。

● その他全体について

- No. 5-1 当日は貴重な機会をありがとうございました。上流域に住んでいるため、河川の治水・利水にそれほど関心がありませんでした。これからは身近な川、また河口まで、防災の面からも利水の面からも注視していきたいと思います。
- No. 5-2 大変勉強になりました。河口堰建設当初は、いろいろ問題があったと聞いています。現在、多方面に渡り良い結果が出ているとお聞きし、安心しました。
- No. 5-3 防災船着場・長良川河口堰での説明、大変分かりやすかったです。ありがとうございました。
- No. 5-4 勉強になった。また機会があれば参加したいと思った。
- No. 5-5 広く公開しているとは思いますが、もっとアピールすべきだと感じました。
- No. 5-6 大変興味深い施設で、一度見学したいと思っていましたので、いい機会をいただき、感謝致します。今後又、魚の遡上や船の閘門通行等を見学出来たらいいと思いました。小中学生の学校からの見学会等、開催されているのでしょうか？
- No. 5-7 浚渫と塩水遡上の関係が受けた説明だけでは理解出来ませんでしたので、いただいた資料で勉強してみます。

6. 過年度アンケート調査結果

(1) 治水効果

※H29はアンケート項目無
(人)

(回答数)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	24	10	17	7	9	15	11	15	27	7	16	13	11
[2]理解できた	1	18	25	29	23	21	23	10	24	13	14	4	5
[3]あまり理解できなかった	3	6	3	1	4	2	1	2	1	1	2	1	0
[4]その他	1	0	1	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	2	0	0	2	2	4	0	6	0	0
計	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	38	18	16

(回答割合)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	83%	29%	37%	17%	24%	38%	29%	52%	48%	32%	42%	72%	69%
[2]理解できた	3%	53%	54%	71%	62%	54%	61%	34%	43%	59%	37%	22%	31%
[3]あまり理解できなかった	10%	18%	7%	2%	11%	5%	3%	7%	2%	5%	5%	6%	0%
[4]その他	3%	0%	2%	5%	3%	3%	3%	0%	0%	5%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	5%	0%	0%	5%	7%	7%	0%	16%	0%	0%

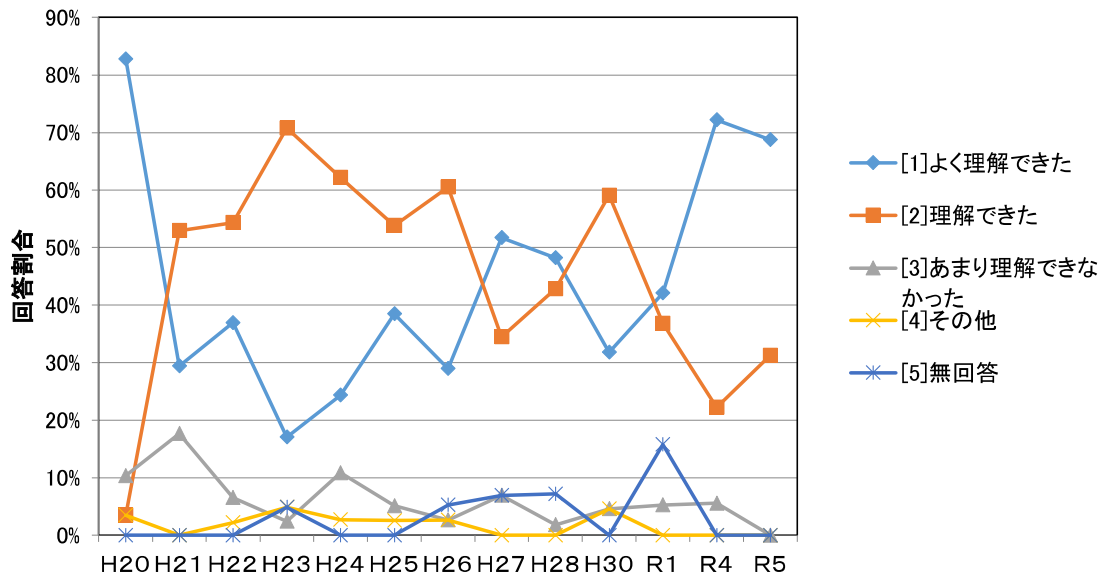


図-1 選択項目別回答割合推移(治水効果)

(2) 必要性

(回答数) (人)

年 選択肢	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
[1]よく理解できた	7	9	15	12	11	32	7
[2]理解できた	29	23	21	20	14	20	13
[3]あまり理解できなかった	2	3	2	1	2	0	1
[4]その他	1	2	1	2	0	0	1
[5]無回答	2	0	0	3	2	4	0
計	41	37	39	38	29	56	22

(回答割合) (%)

年 選択肢	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
[1]よく理解できた	17%	24%	38%	32%	38%	57%	32%
[2]理解できた	71%	62%	54%	53%	48%	36%	59%
[3]あまり理解できなかった	5%	8%	5%	3%	7%	0%	5%
[4]その他	2%	5%	3%	5%	0%	0%	5%
[5]無回答	5%	0%	0%	8%	7%	7%	0%

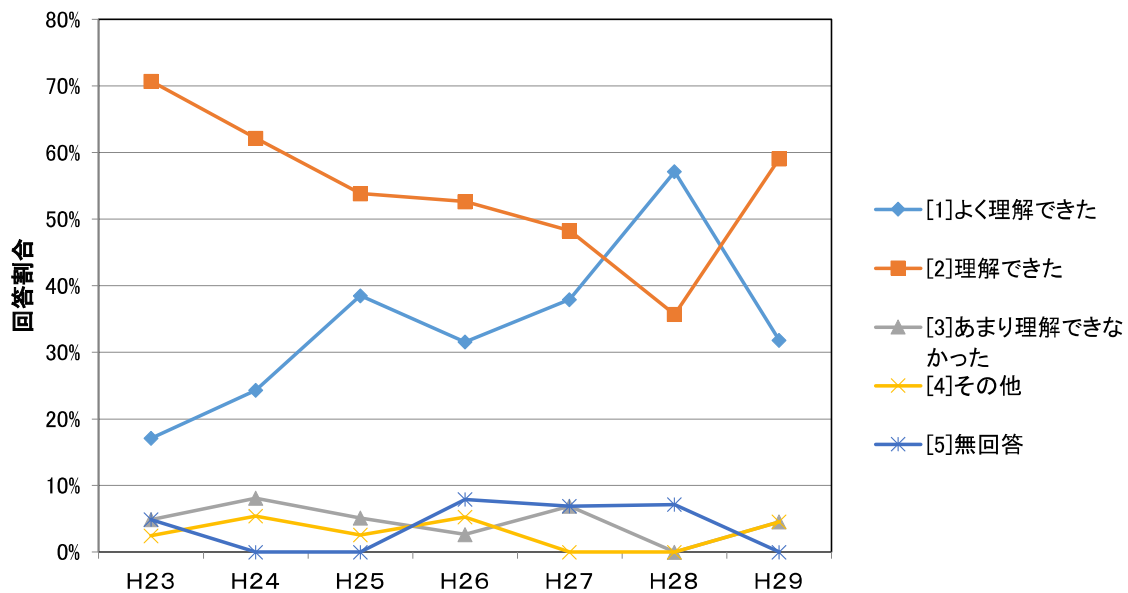


図-2 選択項目別回答割合推移(必要性)

(3)機能・必要性

(回答数)

(人)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	11	13	17	10	14	15	15	18	33	13	12	18	12	11
[2]理解できた	17	20	26	29	19	24	22	9	19	8	11	14	6	4
[3]あまり理解できなかった	1	1	2	0	1	0	0	1	0	1	2	2	0	1
[4]その他	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	2	0	0	1	1	4	0	1	4	0	0
計	29	34	46	41	37	39	39	29	56	22	26	38	18	16

(回答割合)

(%)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	38%	38%	37%	24%	38%	38%	38%	62%	59%	59%	46%	47%	67%	69%
[2]理解できた	59%	59%	57%	71%	51%	62%	56%	31%	34%	36%	42%	37%	33%	25%
[3]あまり理解できなかった	3%	3%	4%	0%	3%	0%	0%	3%	0%	5%	8%	5%	0%	6%
[4]その他	0%	0%	2%	0%	8%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	5%	0%	0%	3%	3%	7%	0%	4%	11%	0%	0%

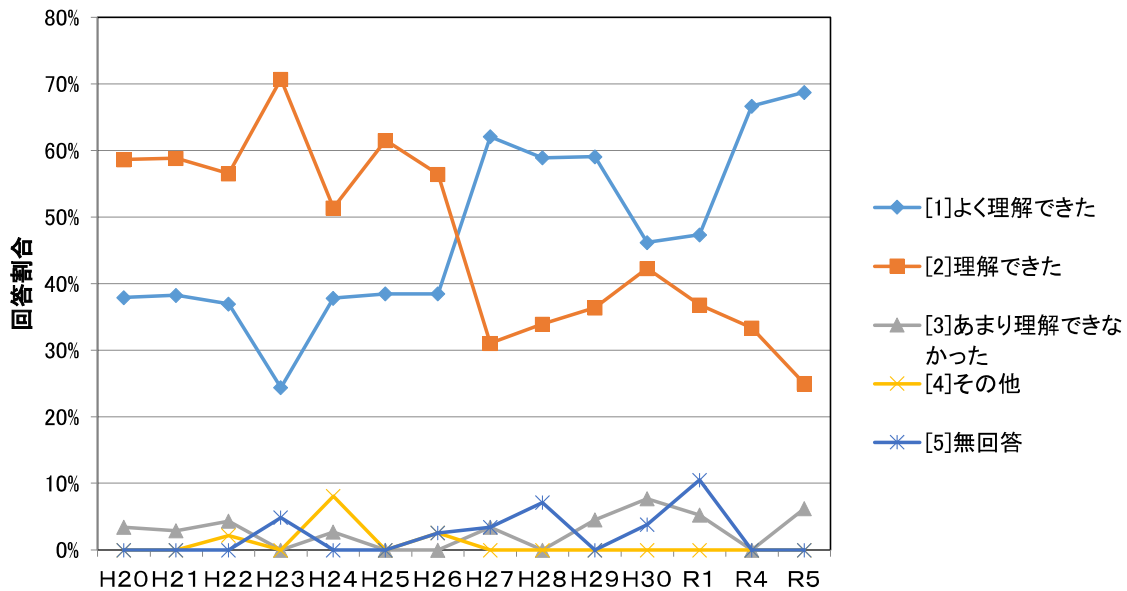


図-3 選択項目別回答割合推移(機能)

(4) 周辺環境

(回答数)

(人)

年 選択肢	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	7	7	8	6	10	10	11	25	9	8	12	10	8
[2]理解できた	20	32	27	24	26	26	13	26	10	14	20	8	7
[3]あまり理解できなかった	6	6	1	3	1	0	3	1	2	4	2	0	2
[4]その他	1	1	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	3	1	0	3	2	4	1	0	4	0	0
計	34	46	41	37	39	40	29	56	22	26	38	18	17

※R5は「[2]理解できた」、「[3]あまり理解できなかった」のどちらも選択した回答があった。

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]よく理解できた	21%	15%	20%	16%	26%	25%	38%	45%	41%	31%	32%	56%	47%
[2]理解できた	59%	70%	66%	65%	67%	65%	45%	46%	45%	54%	53%	44%	41%
[3]あまり理解できなかった	18%	13%	2%	8%	3%	0%	10%	2%	9%	15%	5%	0%	12%
[4]その他	3%	2%	5%	8%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	7%	3%	0%	8%	7%	7%	5%	0%	11%	0%	0%

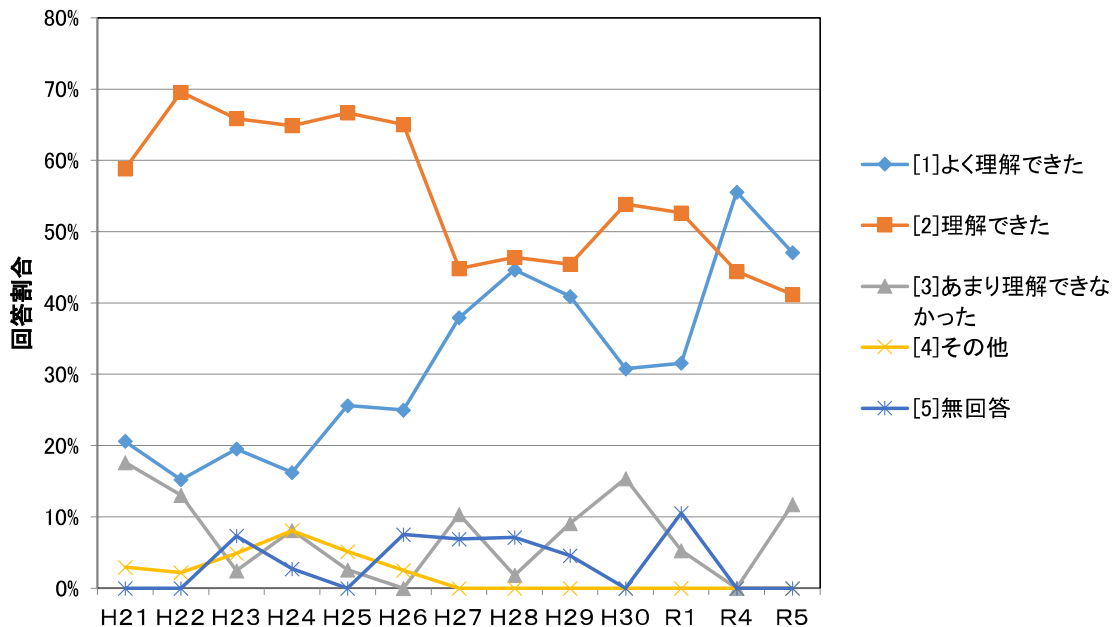


図-4 選択項目別回答割合推移(周辺環境)

(5)水質

(回答数)

(人)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	17	18	20	17	18	24	19	23	27	29	22	43	14	19	24	13	12
[2]調査継続し、対策を検討する	15	14	17	11	14	17	16	8	7	5	3	12	6	4	6	4	4
[3]対策を検討し、改善の必要あり	8	4	2	0	1	3	3	3	4	0	1	0	1	2	1	1	0
[4]その他	0	0	2	1	1	2	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0
[5]無回答	3	0	1	0	0	0	3	1	0	3	3	1	0	1	7	0	0
計	43	36	42	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	16

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	40%	50%	48%	59%	53%	52%	46%	62%	69%	76%	76%	77%	64%	73%	63%	72%	75%
[2]調査継続し、対策を検討する	35%	39%	40%	38%	41%	37%	39%	22%	18%	13%	10%	21%	27%	15%	16%	22%	25%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	19%	11%	5%	0%	3%	7%	7%	8%	10%	0%	3%	0%	5%	8%	3%	6%	0%
[4]その他	0%	0%	5%	3%	3%	4%	0%	5%	3%	3%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	7%	0%	2%	0%	0%	0%	7%	3%	0%	8%	10%	2%	0%	4%	18%	0%	0%

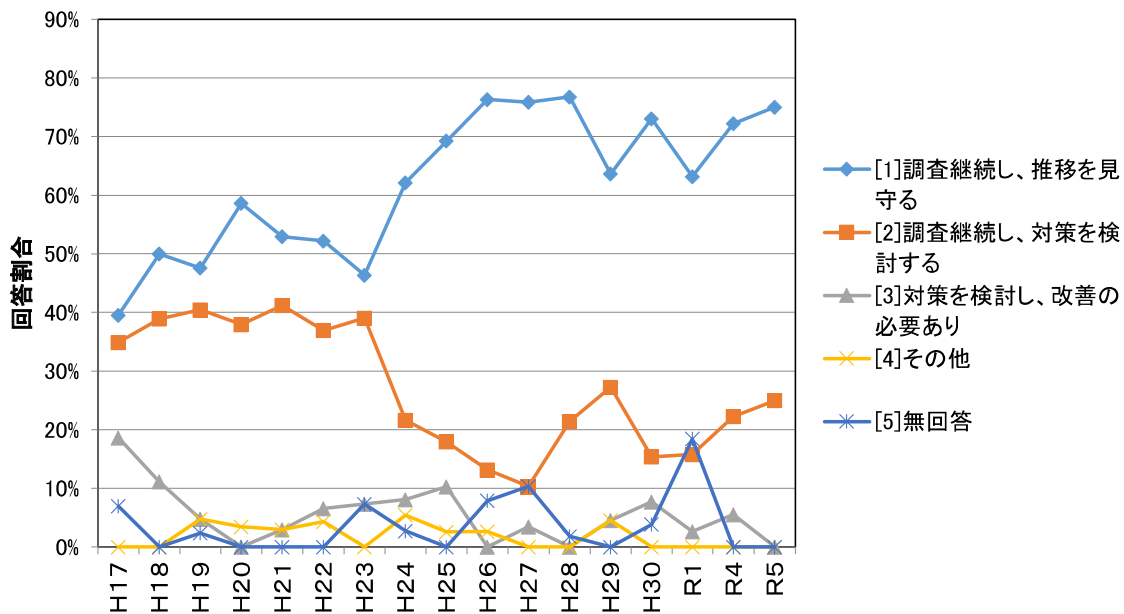


図-5 選択項目別回答割合推移(水質)

(6) 魚類遡上・降下

(回答数)

(人)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	13	19	22	20	23	33	25	22	41	16	17	22	9	13
[2]調査継続し、対策を検討する	13	13	20	17	8	4	6	2	12	5	6	8	8	3
[3]対策を検討し、改善の必要あり	1	0	2	1	4	1	1	3	0	1	2	1	0	0
[4]その他	2	2	2	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	3	0	0	5	1	3	0	1	7	1	0
計	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	16

(回答割合)

(%)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	45%	56%	48%	49%	62%	85%	66%	76%	73%	73%	65%	58%	50%	81%
[2]調査継続し、対策を検討する	45%	38%	43%	41%	22%	10%	16%	7%	21%	23%	23%	21%	44%	19%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	3%	0%	4%	2%	11%	3%	3%	10%	0%	5%	8%	3%	0%	0%
[4]その他	7%	6%	4%	0%	5%	3%	3%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	7%	0%	0%	13%	3%	5%	0%	4%	18%	6%	0%

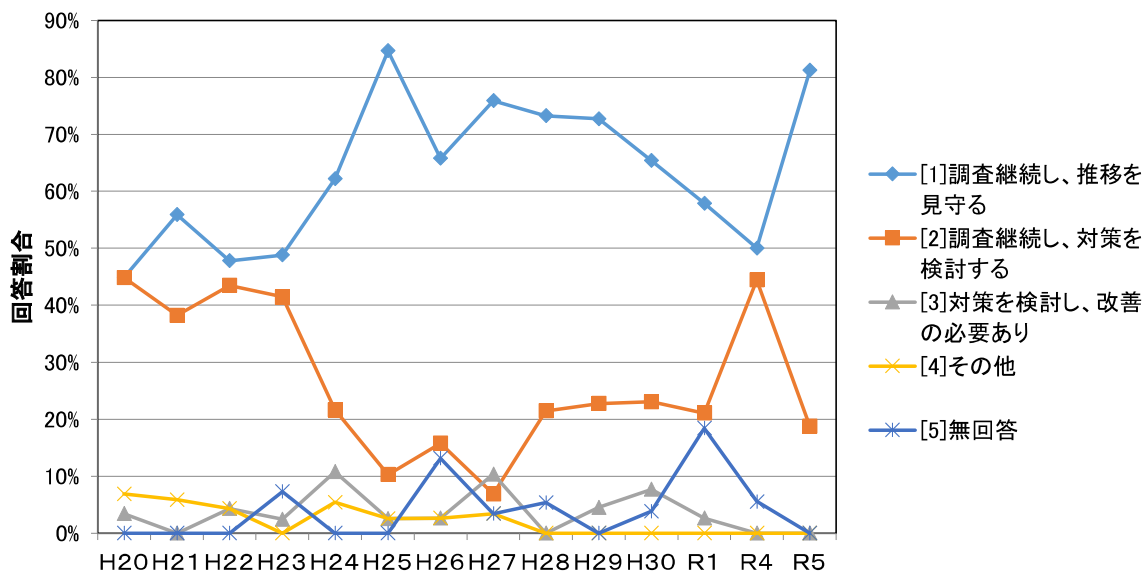


図-6 選択項目別回答割合推移(魚類遡上(降下))

(7) 底質

(回答数)

(人)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	15	21	20	18	18	16	17	21	28	29	22	45	15	19	23	13	11
[2]調査継続し、対策を検討する	16	15	16	10	16	19	16	8	8	5	3	8	6	3	6	4	5
[3]対策を検討し、改善の必要あり	9	0	3	0	0	5	5	6	2	0	2	2	1	3	1	0	1
[4]その他	0	0	2	1	0	1	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	3	0	1	0	0	5	2	0	0	2	1	1	0	1	8	1	0
計	43	36	42	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	17

※R5は「[2]調査継続し、対策を検討する」、「[3]対策を検討し、改善の必要あり」のどちらも選択した回答があった。

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
[1]調査継続し、推移を見守る	35%	58%	48%	62%	53%	35%	41%	57%	72%	76%	76%	80%	68%	73%	61%	72%	65%
[2]調査継続し、対策を検討する	37%	42%	38%	34%	47%	41%	39%	22%	21%	13%	10%	14%	27%	12%	16%	22%	29%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	21%	0%	7%	0%	0%	11%	12%	16%	5%	0%	7%	4%	5%	12%	3%	0%	6%
[4]その他	0%	0%	5%	3%	0%	2%	2%	5%	3%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	7%	0%	2%	0%	0%	11%	5%	0%	0%	5%	3%	2%	0%	4%	21%	6%	0%

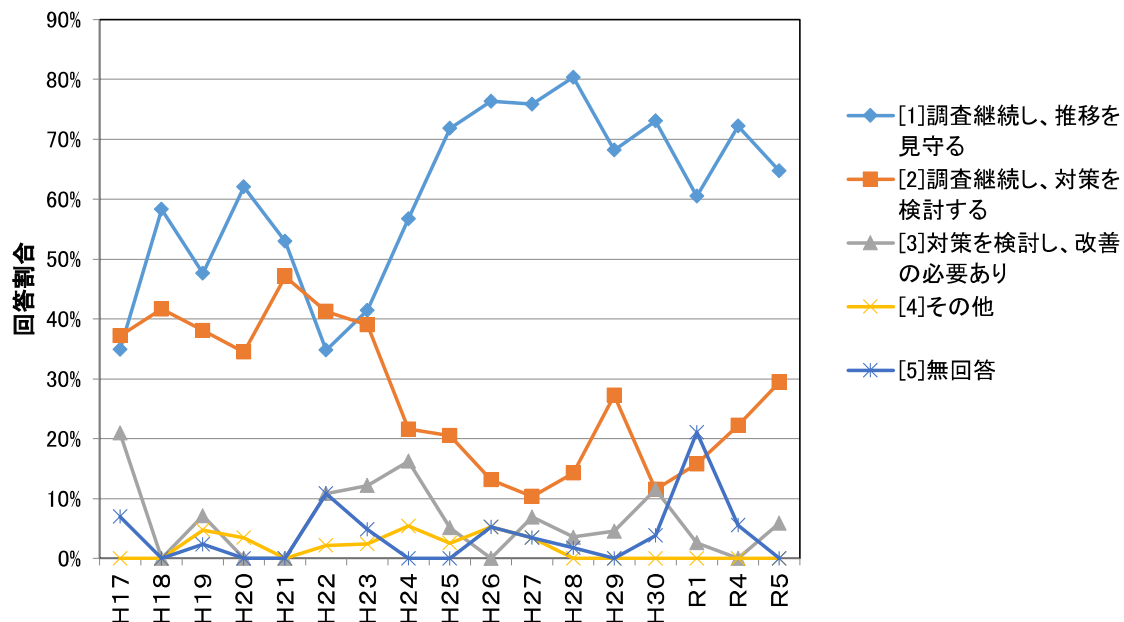


図-7 選択項目別回答割合推移(底質)